

DESIGN
ARROWS
TV07WH

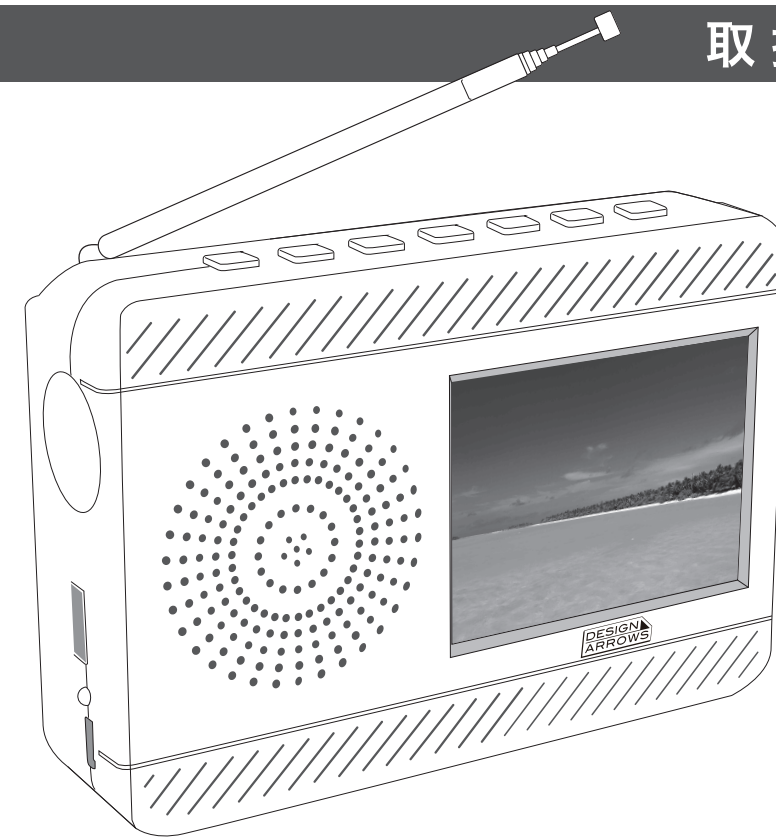
保証書付

LEDライト付 手回し充電

ワンセグ 対応 テレビ

TV TV音声 AM FM 携帯充電機能 手回し充電 USB充電 LEDライト

取扱説明書



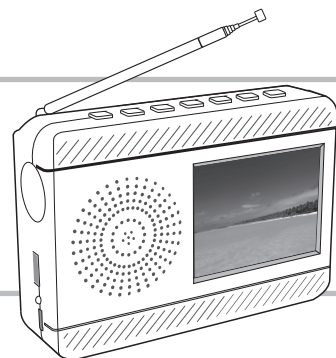
- ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグを楽しむことはできません。また、ワンセグ放送は放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本製品を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は緊急地震速報(EEW)、緊急警報放送(EWS)、データ放送サービス、双方向サービスには対応していません。
- 画面が小さい携帯端末の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでない場合があります。
- ごくまれにボタン操作を連続で行った場合、ボタン操作ができなくなる場合がございます。ボタンを押しても反応がない場合は、一度電源を切り再度入れなおしてご使用ください。

この度は本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用頂くため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
安全のための注意事項を守らないと、火災や感電による人身事故の原因となります。
お読みになった後は、必要なきいつでもご覧頂ける場所に、大切に保管してください。

カンタン検索

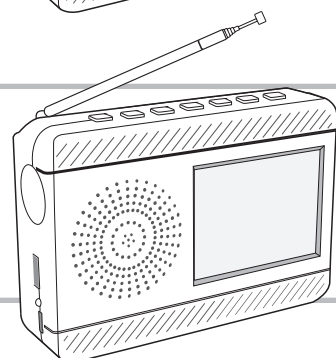
- 取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(→P.3～P.6)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでもご覧頂ける場所に保管してください。

テレビ
を見る



→ P.15

ラジオ
を聴く



→ P.19

便利な
機能
をさがす

- EPG(電子番組表)表示P.17
- TV音声モードP.20
- 携帯(スマートフォンを含む)を充電するP.21

ご使用になる前に以下の設定を行ってください。

- 1 乾電池でご使用の場合
乾電池を入れ、「電源切替スイッチ」を乾電池側にし「電源スイッチ」を電源入側にします。
(内蔵バッテリーでご使用の場合)
ハンドルを回すか、付属のアダプタで充分充電し「電源切替スイッチ」を内蔵バッテリー側にし、「電源スイッチ」を電源入側にします。
- 2 アンテナを伸ばします。
- 3 「モード切替ボタン」でTVモードに切り替え、「選局/選択ボタン」の左右どちらかを約3秒間長押しして離し、スキャンします。
※検索中の画面が表示されている間は、ボタンを押すなどの操作を行わないでください。設定が不完全なまま終了してしまいます。
- 4 FM・AMの各モードも同じようにスキャンします。

もくじ

- 1.安全上のご注意P.3
- 2.故障かな?と思われたときはP.7
- 3.各部名称P.11
- 4.準備P.13
 - 電源の準備 P.13
 - ご使用する前に P.14
- 5.基本操作P.15
 - テレビを視聴する P.15
 - メニュー操作 P.16
 - ラジオ・TV音声を聴く P.19
 - 受信感度の調節 P.20
 - 携帯(スマートフォンを含む)を充電する P.21
- 6.仕様・保証書P.22

⚠ 「安全上のご注意」を必ずお読みください。(P.3～P.6)

1.安全上のご注意


- ご使用の前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでもご覧頂ける場所に保管してください。
- 本製品の仕様および外観などは改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。


誤った使い方をしたときに生じる損害の程度を説明しています。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

お守り頂く内容を次の図記号で説明しています。(図記号の一例)

 禁止事項を明記してあります。

 しなければならない行為を明記してあります。指示通りに行ってください。

警告

次のような異常があったときは、直ちに使用を中止する

-煙が出たり、異常なおいや音がする。


-映像や音が出ないことがある。


 -内部に水や異物が入った。

-電源プラグが異常に熱い。

-本製品・ACアダプタ・USBケーブルが破損した。


そのまま使用すると火災・感電の原因になります。電源を切り、ACアダプタ使用時はコンセントから電源プラグを抜いてください。


 **分解や改造は絶対にしない**
故障や事故の原因になります。


 **屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止し、安全な場所に避難する**
落雷・感電の原因になります。


警告


 濡れた手で電源プラグや接続プラグの抜き差しをしない
感電の原因となります。


 液晶画面部に強い衝撃を与えない
画面破損による液漏れやけがの原因になります。


 水に濡らしたり、かけたりしない
本製品は防水仕様ではございません。屋外で使用する際は本体が濡れないようにしてご使用ください。ショート・感電の危険があります。


 本体および付属品に次のような行為はしない
-火中投入、加熱、高温環境での充電・使用・放置。
-電子レンジやオーブンなどでの加熱。
発熱・発火・破裂の原因になります。

 乗り物の運転中はイヤホンでの使用や本体の操作をしない
歩行中に聴く場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因になります。


 歩行中や乗り物を運転中はテレビなどの映像を見ない
交通事故の原因になります。


 USBケーブルのコードを引っ張る、ねじ曲げる、たばねるなどしない
物をのせたり、挟み込んだり加工したりしないでください。破損、火災、感電の原因になります。

 タコ足配線などで他の器具との併用、コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない
発熱や発火の危険があります。

 本製品や乾電池、ポリ袋(包装用)などを乳幼児、小さなお子様やペットなどが触れる可能性のある場所には置かない
感電やけが、誤飲などによる窒息の原因になります。

 自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くでは電源を切る
自動制御機器の誤作動による事故の原因になります。

 病院内や医療用電子機器のある場所では電源を切る
本製品からの電波が影響をおよぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

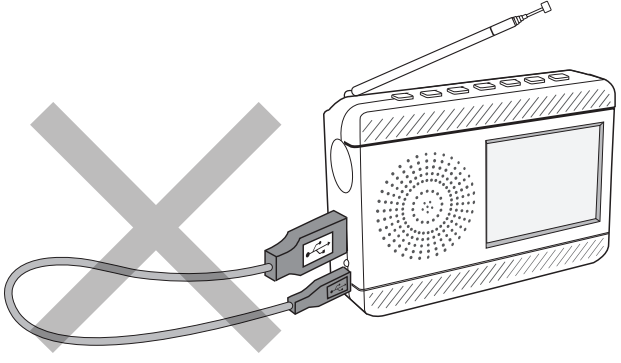
 心臓ペースメーカーを装着している方の近辺では電源を切る
本製品からの電波が影響をおよぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

1.安全上のご注意

⚠ 注意	
⊘	電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない 本製品の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけどの原因になることがあります。
⊘	アンテナを目や顔に近づけたり人に向けない アンテナの先端に接触して、けがの原因になります。
⊘	本製品の上に重い物をのせたり、のったりしない 倒れたり落下すると、けがの原因になります。また重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると故障および火災の原因になります。
⊘	本製品は、湿気やほこりの多いところ、油煙や湿気のあたるところには置かない 本製品は防滴・防塵仕様ではありません。故障の原因になります。
⊘	本製品は周辺温度5℃～35℃以外では使用しない 故障や火災の原因になります。
⊘	本製品を衝撃や振動の加わる場所での使用や保管はしない 故障の原因になります。
⊘	LEDライトの光を直視しない LEDライトの光を見続けると目を痛めるおそれがあります。
⊘	イヤホンで本製品を使用する際、耳を刺激するような大音量で聞き続けたり、急に音量を上げたりしない 聴力障害などの原因になることがあります。
⊘	イヤホンを使用中、肌に合わないと感じた場合はすぐに使用を中止する
⊘	シンナーやベンジンなどは使用しない 本体が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。ひどい汚れには、薄めた台所用洗剤(中性)を少量含ませた柔らかい布で拭き、その後乾拭きしてください。変質や故障の原因になります。
⊘	キャッシュカード、ICカードなど、磁気の影響を受けやすいものをスピーカーに近づけない スピーカー内部の磁石の影響でカードなどの磁気に変化し、使用できなくなることがあります。

1.安全上のご注意

⚠ 注意	
⊘	古くなった電池と新しい電池を混ぜて使用しない 故障の原因になります。
!	イヤホン接続前に、音量を調整する 音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を痛める原因になります。適した音量に調整してご使用ください。
⊘	本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプタもしくは乾電池を取り外す ACアダプタの絶縁劣化、ろう電による火災や乾電池の液漏れなどの原因になります。

⚠ 禁止	
USBケーブルを携帯給電用ポートと本体充電用ポートに同時に接続しないでください。	
	

2.故障かな?と思われたときは

2.故障かな?と思われたときは

下記の表からお困りの状況を確認し、対応する処置を説明書を参考に行ってください。

処置を行っても直らない場合は、弊社商品お問い合わせセンターまでご相談ください。

お困りの状況	ご確認頂きたいこと	行って頂く処置
スイッチをいれても電源が入らない	電源切替スイッチは正しく合わせていますか？	乾電池をご使用になる場合は「乾電池」に、内蔵リチウムイオン電池をご使用になる場合は「内蔵バッテリー」に電源切替スイッチを合わせてください。
	乾電池は正しく入っていますか？ ※乾電池をご使用の場合は、電源切替スイッチを「乾電池」に合わせてください。	本取扱説明書をご確認の上、正しく乾電池を入れてください。
	乾電池は新しいものを使用していますか？ ※乾電池をご使用の場合は、電源切替スイッチを「乾電池」に合わせてください。	新しい乾電池をご使用ください。 △古い電池と新しい電池を混ぜたり、異種の電池を組み合わせてご使用にならないでください。故障の原因になります。
	充電式乾電池をご使用の場合は、十分に充電されていますか？ ※乾電池をご使用の場合は、電源切替スイッチを「乾電池」に合わせてください。	十分に充電された充電式乾電池をご使用ください。
	内蔵バッテリーをご使用の場合は、十分に充電されていますか？ ※内蔵バッテリーをご使用の場合は、電源切替スイッチを「内蔵バッテリー」に合わせてください。	内蔵バッテリーが消耗している場合は、付属のACアダプタを本体に接続してからコンセントに差し込み、内蔵バッテリーを十分に充電してからご使用ください。
充電できない、または充電しても電池持続時間が短い	周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？	電池の充電は周囲温度5℃～35℃で行ってください。
	初めて充電する場合や長期間使用していなかった場合の充電ではありませんか？	初めて充電する場合や長期間使用していなかった場合の充電では電池持続時間が短いことがあります。何度か使用すると戻ります。
どこを押しても反応しない	電波状況のよい場所で正しくスキャンされていますか？	窓際など感度のよいと思われる場所に移動して、本取扱説明書をご確認の上、選局/選択ボタン◀▶のどちらかを約3秒長押しし、スキャンを行ってください。
ワンセグの映像が映らない	ワンセグの放送エリア内ですか？	ワンセグはワンセグの放送エリア以外では視聴できません。また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向きによっては受信できない場合があります。
	使用されている場所の電波状況は十分ですか？	窓際など感度のよいと思われる場所に移動して、本取扱説明書をご確認の上、選局/選択ボタン◀▶のどちらかを約3秒長押しし、スキャンを行ってください。
	アンテナは出ていますか？	アンテナを出して、本体の向きや位置を調節して感度の良い状態にしてから本体を置いてご使用ください。
	屋内で使用していませんか？	鉄筋造りのビルなどでは電波が受信しにくくなります。屋内でご使用の場合、窓際など電波を受信しやすいところでご使用ください。

2.故障かな?と思われたときは(つづき)

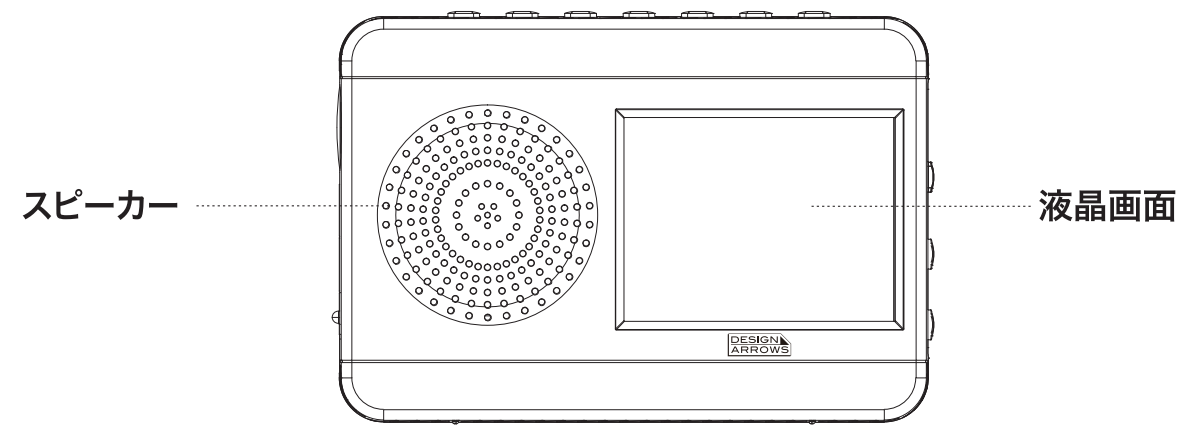
2.故障かな?と思われたときは

お困りの状況	ご確認頂きたいこと	行っていただく処置
ワンセグの映像が映らない	金属製の机や台の上に設置していませんか？	電波を受信しにくくなりますので、設置場所を移動してください。
	電波塔が近くにありませんか？	電波塔から発信される電波の影響を受ける場合がございますのでご了承ください。
	TV音声モード(音声のみ)で使用していませんか？	TVモードでご使用ください。
今まで見ていた/聴いていたチャンネルを受信できなくなった	本体を移動しましたか？	本体の移動などによって電波の受信状態が変化したか、放送局側で送信周波数が変更された可能性があります。再度本取扱説明書をご確認の上、選局/選択ボタン◀▶のどちらかを約3秒長押しし、スキャンを行ってください。
音が聞こえない	電波状況のよい場所で正しくスキャンされていますか？	窓際など感度のよいと思われる場所に移動して、本取扱説明書をご確認の上、選局/選択ボタン◀▶のどちらかを約3秒長押しし、スキャンを行ってください。
	使用されている場所の電波状況は十分ですか？	窓際など感度のよいと思われる場所に移動して、本取扱説明書をご確認の上、選局/選択ボタン◀▶のどちらかを約3秒長押しし、スキャンを行ってください。
	アンテナは出ていますか？	アンテナを出して、本体の向きや位置を調節して感度の良い状態にしてから本体を置いてご使用ください。 ※アンテナの角度を調節するときは付け根部分を持ってください。先端部分を持ちながら過度な力を加えると、アンテナが破損することがあります。
	イヤホンが接続されていませんか？	イヤホンを抜いてお聴きいただくか、そのままイヤホンをご使用ください。 ※イヤホンを使用する場合、音量を小さめに設定してから徐々に音量を上げるよう調節してください。
	音量が最小になっていませんか？ ※液晶画面に音量が表示されていますのでご確認ください。	音量調節ボタンで音量を調節してください。
	電池が消耗していませんか？ ※液晶画面の電池残量をご確認ください。	電池が消耗している場合は、付属の AC アダプタを本体に接続してからコンセントに差し込み、内蔵バッテリーを充電するか、新しい乾電池に交換してご使用ください。

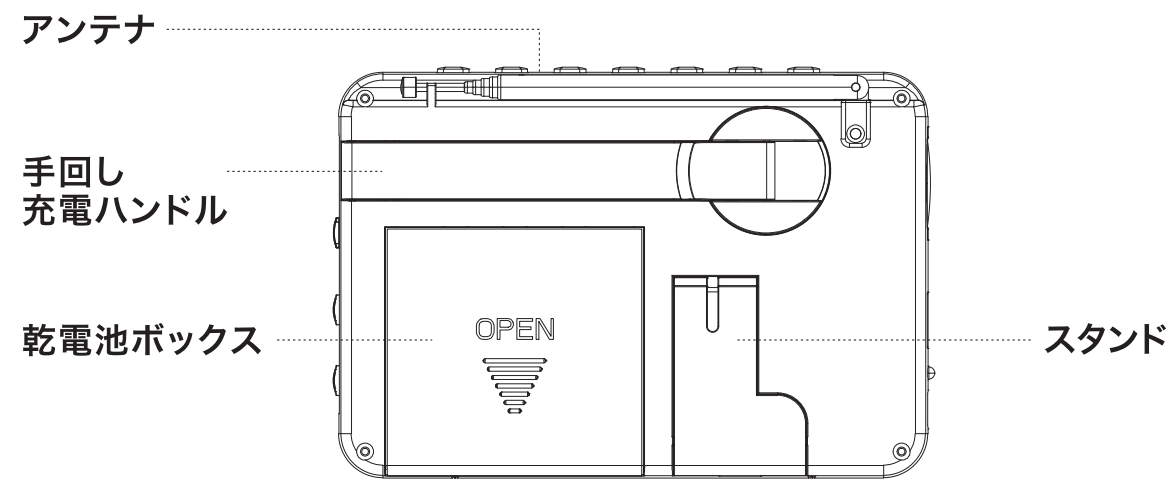
3.各部名称

3.各部名称

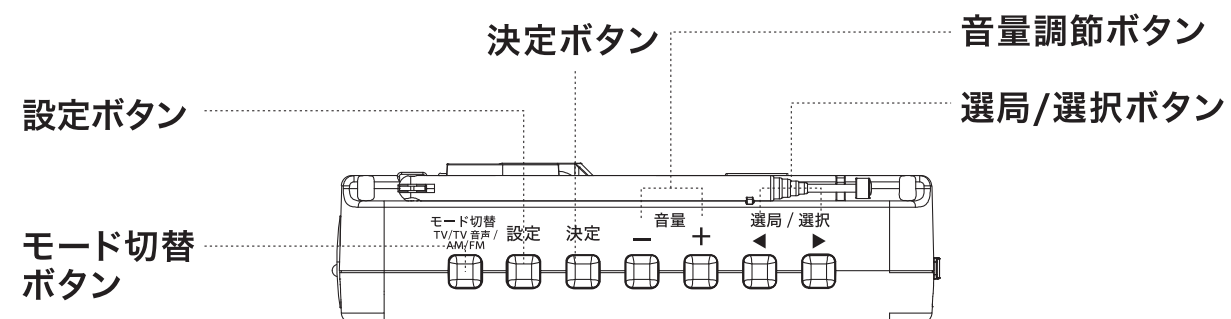
前面



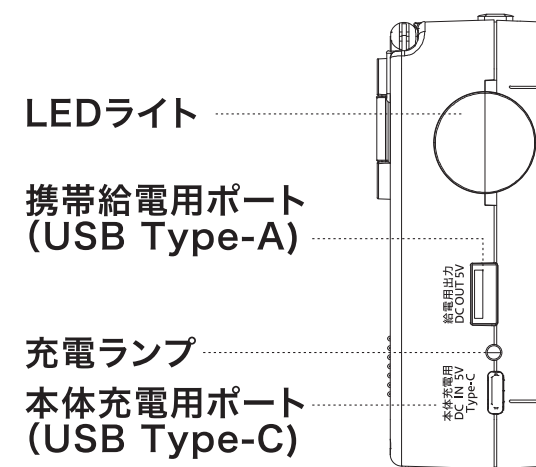
背面



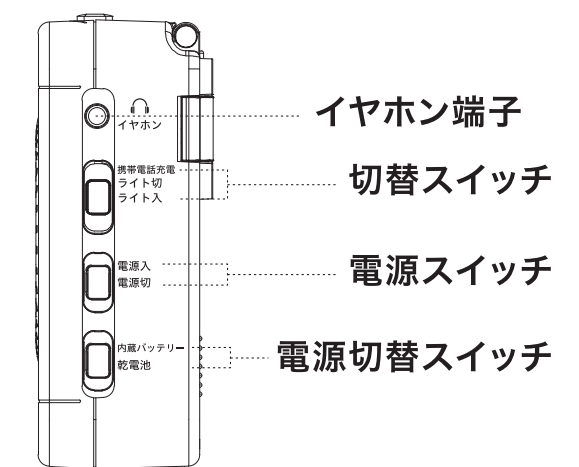
天面



左側面

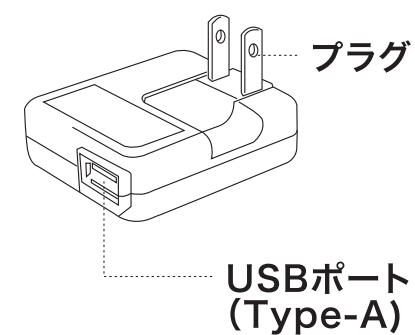


右側面

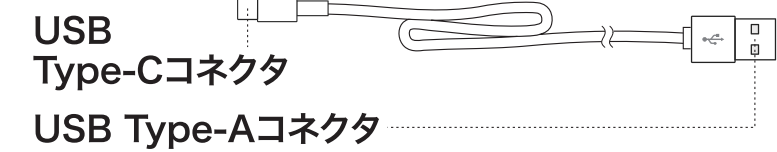


付属品

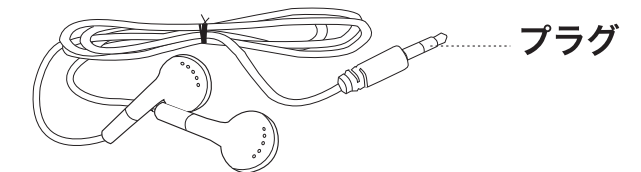
〈本体充電用ACアダプタ〉



〈本体充電用USBケーブル〉



〈ステレオイヤホン〉

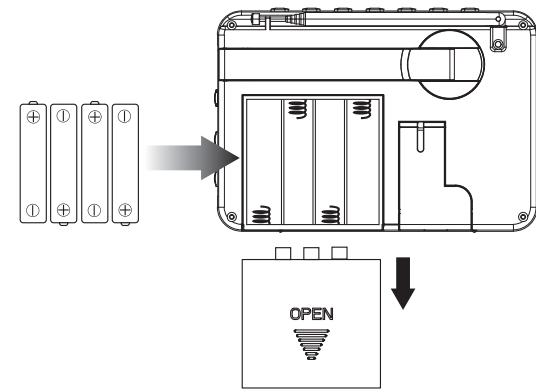


4. 準備

電源の準備

乾電池(別売)の入れ方

- ① 本体背面の電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、取り外します。
- ② ⊕⊖の向きを確認し、単3形乾電池を4本入れます。
- ③ 電池カバーをカチッと音がするまではめ込みます。



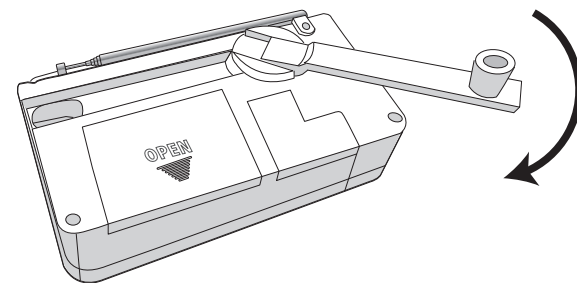
※必ず電源を切った状態で行ってください。
※アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。
※電池は表記通り⊕⊖の向きを正しくセットしてください。交換の際は古くなった電池と新しい電池を混ぜたり、異種の電池を組み合わせでご使用にならないでください。故障の原因になります。

内蔵バッテリーで使うには

※内蔵バッテリー充電中は充電ランプが点灯、充電が完了したら充電ランプが消灯します。

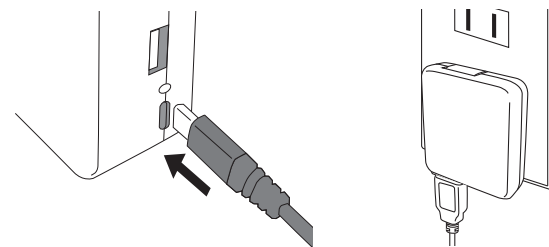
手回し充電の場合

- 本体からハンドルを起こし、時計回りに回転させて充電します。



ACアダプタの場合

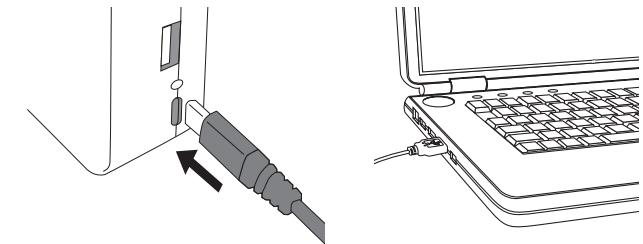
- 本体とACアダプタを付属のUSBケーブルで接続し、ACアダプタのプラグをコンセントに差し込みます。



4. 準備

パソコンの場合

- 本体とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。
※USBポート付きのパソコンのみご使用できます。



市販のスマートフォン用充電器の場合

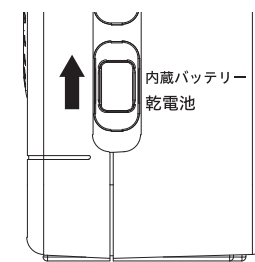
- 本体とスマートフォン用充電器をUSBケーブルで接続し、スマートフォン用充電器のプラグをコンセントに差し込みます。
※市販のスマートフォン用充電器を使用される際には、USB Type-Cコネクタの付いたケーブルをご使用ください。
※本製品はUSB-PD(USB-Power Delivery)、Quick Charge充電には対応しておりません。

ご使用する前に

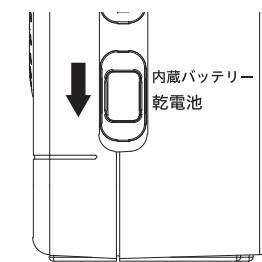
※液晶画面の保護フィルムをはがしてください。
※必ずアンテナを伸ばしてからご使用ください。

- 内蔵バッテリーを電源にする場合は**電源切替スイッチ**を**内蔵バッテリー**側に、乾電池を使用する場合は本体に乾電池を入れてから**乾電池**側に合わせてください。

内蔵バッテリーを使う場合



乾電池を使う場合



[長期間使用しない場合]

本製品を長期間ご使用にならない場合は、ACアダプタ・USBケーブル・乾電池を取り外してください。ACアダプタの絶縁劣化、ろう電による火災や乾電池の液漏れなどの原因になります。

5.基本操作

5.基本操作

テレビを視聴する

はじめに「ご使用する前に(→P.14)」をご確認ください。

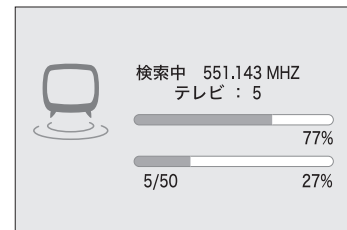
- ①電源スイッチを電源入側にして電源を入れます。
- ②モード切替ボタンを押してTV(ワンセグTV)モードに切り替えます。
- ③音量調節ボタンで音量を調節します。
- ④初めてお使いの場合、もしくは初期化された場合は初期設定画面が表示されます。

〈初期設定画面〉



- ⑤電波の入りやすい場所で、アンテナの向きを調節してください。
- ⑥選局/選択ボタンの◀▶どちらかを約3秒間長押しして離し、チャンネルのスキャン(自動選局)を行います。スキャンされたチャンネルは自動的に保存されます。
※初期化すると保存されたチャンネル設定は破棄され、工場出荷状態に戻ります。
ご使用の際は再度スキャンを行ってください。

〈スキャン画面〉



スキャン中は放送局の周波数の表示が変化し続けます。
スキャンが終わると、音声流れ出し設定が完了します。

※スキャンが終了するまではいずれのボタンも押さないでください。
設定が不完全なままスキャンが終了してしまいます。

- ⑦選局/選択ボタンを押して、お聴きになる放送局に合わせます。
- ⑧ご使用を終えるときは、電源スイッチを電源切側にして電源を切ります。



※お客様のお使いの環境によりスキャン時間や確保できるチャンネル数は異なります。
※電源を切っても視聴していたモードおよび受信チャンネルは保持しておりますが、ご利用環境により再スキャンが必要になる場合もあります。

※選局/選択ボタンの◀▶を押してから放送局が切り替わるまで時間がかかる場合があります。

※本製品の近くに携帯電話などの電波を発信する機器があると雑音が入る場合があります。

携帯電話などの電源を切るか、本製品から離してご使用ください。

※本製品は緊急地震速報(EEW)、緊急警報放送(EWS)、データ放送サービス、双方向サービスには対応していません。

メニュー操作

設定ボタンを押すことでテレビメニューと設定オプションが表示され、各種設定を行えます。

メニュー画面での操作は選局/選択ボタンで項目の選択、決定ボタンで項目の決定ができます。もう一度設定ボタンを押すことで元の画面に戻ります。

※約5秒間ボタン操作しないと、前の画面に戻ります。

メニュー
1. テレビメニュー
2. 設定

テレビメニュー

- ① T V 番組：登録された番組を表示します。
※視聴中に決定ボタンを押すことでも表示されます。
- ② 電子番組表：当日放送する番組の番組表を表示します。
- ③ 詳細：放送中の番組内容、番組名または番組の放送時間を表示します。
- ④ チャンネルを検索する：本製品を使用する地域で受信可能なチャンネルを検索します。
- ⑤ オプション：字幕/音声切替/ディスプレイの設定ができます。
字幕 - 表示(オン)/非表示(オフ)
音声切替 - 主音声/副音声/主+副音声
ディスプレイ - 画面比率の設定ができます。

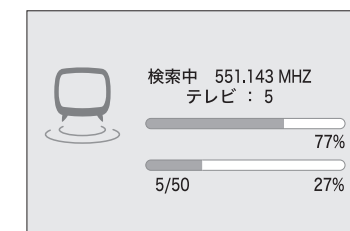
テレビ
① TV番組
② 電子番組表
③ 詳細
④ チャンネルを検索する
⑤ オプション

チャンネルを検索する

テレビメニューからチャンネルを検索するを選択すると、本製品を使用する地域で受信可能なチャンネルを検索します。

チャンネル検索開始

※検索が完了するまではボタン操作をしないでください。



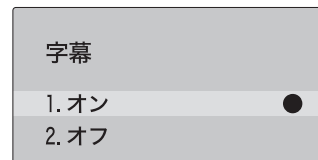
5.基本操作

TV オプション設定

テレビメニューから**オプション**を選択すると字幕/音声切替/ディスプレイの設定ができます。

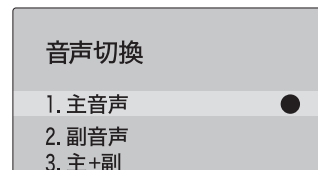
字幕

●字幕の表示(オン)/非表示(オフ)の設定ができます。
※字幕放送に対応していない場合は表示されません。



音声切替

●二重音声に対応した番組が放送されている場合、音声を切り換えて視聴ができます。
※視聴されている番組が二重音声に対応していない場合、主音声での視聴となります。

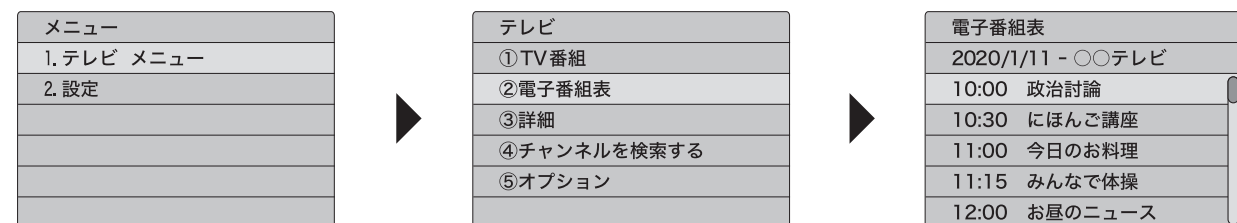


ディスプレイ

●画面比率を設定できます。
4:3 対比 - 画面比率が4:3になります。
16:9対比 - 画面比率が16:9になります。

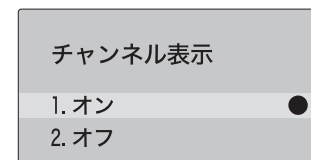
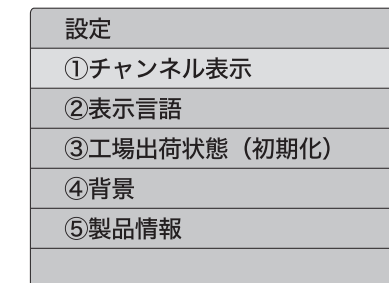
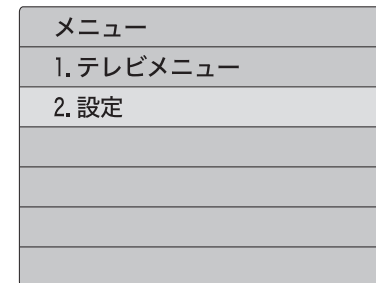
EPG(電子番組表)表示

現在ご覧になっている放送局が予定している番組や内容を確認できます。
TV(ワンセグTV)モードを視聴中に**メニューボタン**を押し、**テレビメニュー**から**電子番組表**を選択します。放送番組を選択すると内容を確認することができます。



5.基本操作

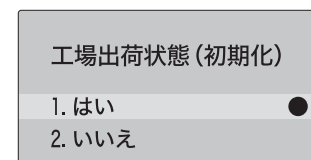
設定



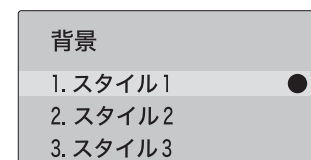
①チャンネル表示: 放送中のチャンネル表示を表示(オン)/非表示(オフ)で切り替えます。



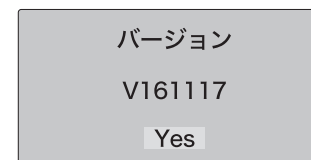
②表示言語: メニュー画面の表示言語を日本語/英語(English)/中国語から選択します。



③工場出荷状態: 設定を初期化します。
(初期化) ※初期化すると保存された設定は破棄され、工場出荷状態に戻ります。使用の際は再度設定を行ってください。



④背景: メニュー画面の背景を3パターンから選択できます。



⑤製品情報: 本製品の製品情報を表示します。

5.基本操作

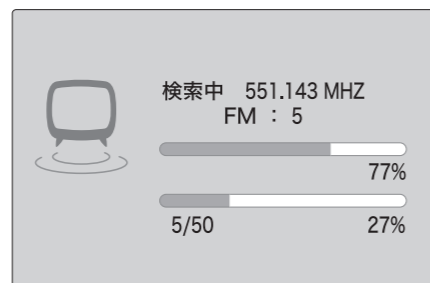
ラジオ・テレビ音声を聴く

■本製品はワイドFMにも対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送波が受信しにくい環境でもFM波でAMラジオを聴くことができるサービスです。

FM補完中継局の放送エリア内であれば、ワイドFMの受信が可能です。
※放送局、放送開始時期、周波数、聴取可能エリアは各地域によって異なります。また、電波の受信環境により、一部受信できない場合があります。

はじめに「ご使用する前に(→P.14)」をご確認ください。

- ①電源スイッチを電源入側にして電源を入れます。
- ②モード切替ボタンを押してTV音声/AM/FMモードに切り替えます。
- ③音量調節ボタンで音量を調節します。
※イヤホンを使用する場合、音量を小さめに設定してから徐々に音量を上げるよう調節してください。
- ④電波の入りやすい場所で、アンテナの向きを調節してください。
- ⑤選局/選択ボタンの◀▶どちらかを約3秒間長押しして離し、チャンネルのスカン(自動選局)を行います。スカンされたチャンネルは自動的に保存されます。



- ⑥選局/選択ボタンを押して、お聴きになる放送局に合わせます。
- ⑦ご使用を終えるときは、電源スイッチを電源切側にして電源を切ります。

※お客様のお使いの環境によりスカン時間や確保できるチャンネル数は異なります。
※電源を切っても視聴していたモードおよび受信チャンネルは保持しておりますが、ご利用環境により再スカンが必要になる場合もあります。
※選局/選択ボタンの◀▶を押してから放送局が切り替わるまで時間がかかる場合があります。
※本製品の近くに携帯電話などの電波を発信する機器があると雑音が入る場合があります。携帯電話などの電源を切るか、本製品から離してご使用ください。
※本製品は緊急地震速報(EEW)、緊急警報放送(EWS)、データ放送サービス、双方向サービスには対応していません。

5.基本操作

TV音声モード

ワンセグ放送を画面を表示させず音声のみを出力することで電池の消耗を抑えることができます。

※TV音声画面は約5秒間しか表示されません。いずれかのボタンを押すと再度、画面が表示されます。



ラジオ オプション設定

AM/FMモードの場合、チャンネル検索のオプション設定ができます。

- ①設定ボタンを押します。
- ②検索メニューが表示されるので、選局/選択ボタンで任意のメニューを選択します。
※ラジオ オプション設定画面は約5秒間しか表示されません。いずれかのボタンを押すと再度、画面が表示されます。

手動検索……使用場所で聴取可能なチャンネルを手動で1局ずつ検索します。

自動検索……自動で放送エリア内の全チャンネルのスカンができます。

微調整+ -……使用場所で聴取可能なチャンネルを9kHz/0.1MHz単位で検索します。

◀▶……………スカンされた放送局を1局ずつスキップします。



受信感度の調節

受信状態が最も良くなるようにラジオの向きを調節してください。

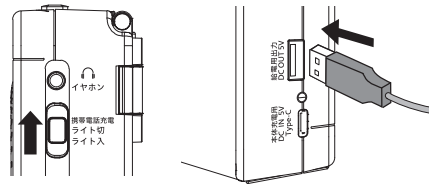
【電車や建物の中で聴くには】

電車や建物の中などでは電波が弱く、うまく受信することができない場合があります。このようなときは、本体を窓に近づけ、受信したい放送に合わせてアンテナを調節してお使いください。

5.基本操作

携帯電話(スマートフォンを含む)を充電する

- 切替スイッチを携帯電話充電に合せてください。
- お手持ちの充電用USBケーブルを携帯給電用ポートに接続します。



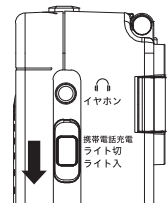
- ※乾電池・内蔵バッテリーのどちらからも充電できます。
- ※機種によっては対応していないものがあります。必ず接続される機器の取扱説明書に従ってご使用ください。
- ※充電には接続される機器に対応したUSBケーブルをご用意ください。
- ※USB Type-C対応の携帯電話の場合、本製品に付属する本体充電用USBケーブルもご使用できます。
- ※本製品の携帯電話(スマートフォンを含む)への充電は、あくまでも緊急時などの一時的なご利用を想定して設計されております。通常の充電は純正の充電器をご使用ください。
- ※携帯電話(スマートフォンを含む)へ直接手回し充電はできません。回転スピードが各個人で異なるため、携帯電話の充電機能に障害をきたすおそれがあります。
- ※タブレット端末など要求電流が大きい機器は充電できません。
- ※完全に放電した携帯電話(スマートフォンを含む)への充電はできません。
- ※携帯電話(スマートフォンを含む)の電池残量が少ないときは充電できない場合があります。
- ※充電後は必ず接続コードを外してください。
- ※充電時間は周囲の環境、機種および使用状態や設定などによって異なります。
- ※形状の異なるコネクタを無理に差し込むと本体やメモリーデータが破損および消失する場合がありますのでご注意ください。
- ※万一、本製品の使用によりお使いの携帯電話(スマートフォンを含む)の故障またはデータの破損、消失などの障害が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

イヤホン接続方法

- 付属のイヤホンのプラグを、本体のイヤホン端子に差し込みます。
- ※イヤホンを使用する場合、音量を小さめに設定してから徐々に音量を上げるよう調節してください。
- ※本体充電用ポート(USB Type-C)ではイヤホン変換ケーブルをご使用できません。

LEDライト点灯方法

- 切替スイッチのライト入側にするとLEDライトが点灯します。
- ※電源スイッチが電源切の状態でも切替スイッチをライト入側にするとLEDライトが点灯します。
- ※LEDライトの光を直視しないでください。LEDライトの光を見続けると目を痛めるおそれがあります。



6.仕様・保証書

受信周波数	TV(ワンセグTV)	470MHz ~ 862MHz	FM	76MHz ~ 108MHz(ワイドFM対応)	AM	522kHz ~ 1,710kHz
電源	乾電池	単3形乾電池×4本(別売)	内蔵バッテリー	リチウムイオン電池	DC3.7V	2,000mA(交換不可)
ACアダプタ	入力	AC100V 50/60Hz 0.2A	出力	5V 1A		
本体定格	充電時	5V 最大1A	出力時	5V 最大750mA		
本体満充電時間	※付属のACアダプタを使用した場合					
約4時間						
充放電回数目安	約400回					
光源	白色LED×3灯(交換不可)					
寸法	約(W)140×(H)97×(D)40mm					
質量	約305g(乾電池含まず)					
ディスプレイ	3.2インチ TFTカラー液晶					
画素数	320×240					
付属品	ACアダプタ、本体充電用USBケーブル、ステレオイヤホン					

●連続使用時間	※音量中程度の場合		
乾電池	TV(ワンセグTV)	スピーカー/約5.5時間	イヤホン/約6時間
※アルカリ乾電池	TV音声	スピーカー/約10時間	イヤホン/約11時間
使用時	FM・AM	スピーカー/約30時間	イヤホン/約33時間
内蔵バッテリー	TV(ワンセグTV)	スピーカー/約4時間	イヤホン/約5時間
(USB充電)	TV音声	スピーカー/約7時間	イヤホン/約8時間
※満充電時	FM・AM	スピーカー/約10時間	イヤホン/約11時間
手回し充電	TV(ワンセグTV)	スピーカー/約3分	イヤホン/約3分
※1分間100回転の速さで10分間回した場合	TV音声	スピーカー/約4分	イヤホン/約4分
	FM・AM	スピーカー/約10分	イヤホン/約10分

※数値は当社測定値(一部除く)になります。
 ※充電時間・連続使用時間は周囲の環境、機種、および使用状態や設定などによって異なります。
 ※充放電回数はあくまでも目安です。使用頻度・時間により異なります。
 ※商品の仕様および外観などは商品改良のため、予告なしに変更させて頂くことがありますのでご了承ください。
 ※万一、当社の製造上の原因による品質不良が発生した場合は新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責任は負いかねます。(当社保証規定によりお買い上げ日から1年以内)
 ※USB Type-CはUSB Implementers Forumの商標です。
 ※Quick ChargeはQualcommの商標です。
 ※充電式電池 使用後はリサイクル

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または、弊社商品お問い合わせセンターに修理をお申し付けください。

品名	手回し充電ワンセグ対応テレビ	販売店	
型名	TV07WH	店名	
お客様	様	住所	
ご住所	□□□-□□□□	電話	
電話		電子メール	
電子メール		アドレス	
アドレス		メモ	
保証期間	期間(お買い上げの日から) 1年 お買い上げ日 年 月 日		

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社商品お問い合わせセンターにお問い合わせください。

無料保証規定

- 正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合にはお買い上げの販売店または弊社商品お問い合わせセンターが無料修理をさせていただきます。弊社の判断により製品を交換させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示の上、お申し付けください。
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社商品お問い合わせセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - (1)本書のご提示がない場合
 - (2)本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名のご記入がない場合、および本書の字句を書き替えられた場合
 - (3)使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (4)お買い上げ後の取り付け場所の移送、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (5)火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - (6)消耗した部品の交換
 - (7)一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷
- 付属品・消耗品は保証対象外とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

YAZAWA
 株式会社 ヤザワコーポレーション
 東京都台東区上野1-19-10 上野広小路会館9F
 商品お問い合わせセンター
 TEL 03 - 5812 - 1051
 受付時間/平日 9:00~17:30
 ※土曜・日曜日、祝祭日、夏期・年末年始等の
 特定休業日は除く。
<http://www.yazawa.co.jp>